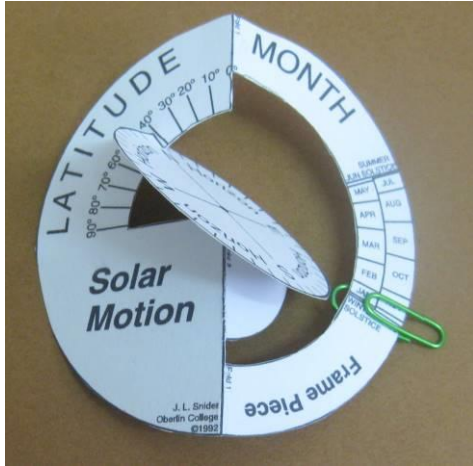


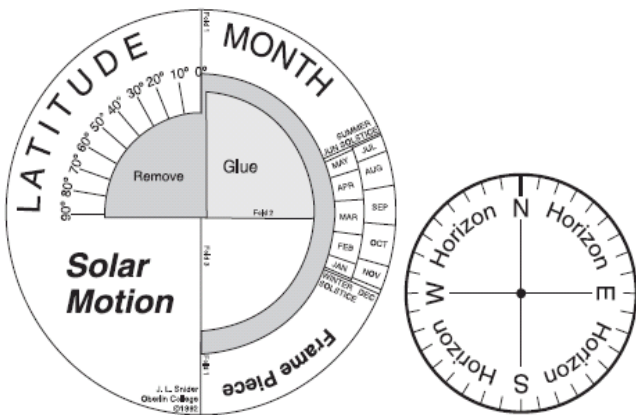
# Solar Motion Demonstrator

板柳町青少年少女発明クラブ・野呂茂樹

\*\*\*\*\*



この教具は、下記のWEBに紹介されていて、  
<http://www.lawrencehallofscience.org/pass/passv12/PASSv12SolarMotionDemo.pdf>  
 型紙やつくり方や使い方が掲載されています。



利用にあたっては、次の注意書きがあります。

**Note**  
 The Solar Motion Demonstrator was designed by Professor Joseph L. Snider of Oberlin College. The design and directions for use are copyrighted by Professor Snider. You may reproduce them as needed for your own classroom or planetarium (but not for commercial purposes).

また、説明書つき完成品は、1セット 300 円で、理科ハウス (www.licahouse.com) で販売されています。

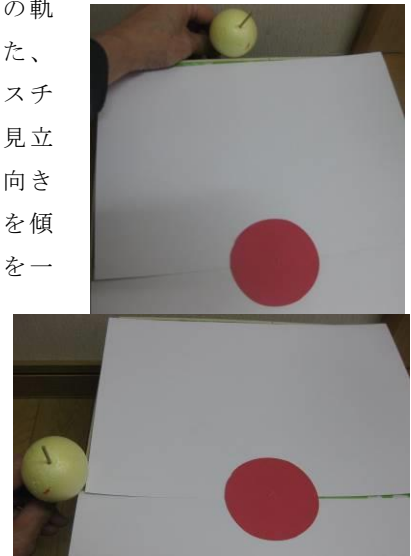
この教具を使って、北半球での太陽の通り道を、季節や緯度を変えて調べてみましょう。

例

- ① 緯度を青森に合わせて。太陽を 1~12 月にセットして、太陽はどこから出てどこへ沈むか調べましょう。
- ② 緯度を北極や赤道に変えて、調べてみましょう。
- ③ 真夜中になっても太陽が沈まない場所を探しましょう。
- ④ 太陽が真上を通る場所を探しましょう。

この教具と合わせて、次のように机の縁を太陽の

周りを回る地球の軌道に見立て、また、竹くしを差したスチレン球を地球に見立て、軸を一定の向きに傾けて/地軸を傾けないで机の縁を一周して、季節と緯度の関係を探ると、日周運動の理解を深めることができます。



地球が球でなく円筒形の場合はどうでしょうか？

地軸が傾いているとき/傾いていないときではどうでしょうか？

